

一般社団法人東京産婦人科医会
会長 松本 和紀 様

東京都福祉局長
高崎 秀之
(公印省略)

令和7年度【第7回】児童虐待対応研修の開催について（通知）

平素から、東京都の福祉保健行政の推進につきまして格段の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
東京都では、東京都内医療機関の職員等を対象に本研修を実施しています。
つきましては、本年度第7回児童虐待対応研修をオンライン（YouTubeによる動画配信）にて行いますので、貴会並びに各地区医会の方への周知に御協力いただきたく、御依頼申し上げます。

記

1 研修名及びテーマ

研修名：令和7年度【第7回】児童虐待対応研修
テーマ：DV家庭の理解と支援～家庭をみる視点と危機対応～
※詳細は別紙「研修案内」参照

2 開催期間

令和8年3月13日（金曜日）から令和8年3月27日（金曜日）まで

3 開催形態

上記期間中、オンライン（YouTube）上に研修動画を配信

4 対象者

東京都内の医療機関に勤務する医師、歯科医師、助産師、看護師、医療ソーシャルワーカー、事務、
その他医療機関職員及び東京都内の児童相談所職員 ※人数制限なし

5 申込方法

受講希望者は各自、下記のURLよりお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/tmgform/1444107>

6 申込期限

令和8年3月9日（月曜日）

7 受講生の決定

原則、申し込みが完了した時点で受講決定となります。受講生には研修動画配信開始日の前日頃を目途に、メールにて受講用URL等を送付します。

（問い合わせ先）

東京都福祉局子供・子育て支援部家庭支援課母子保健担当

担当：池上・藤原 電話：03-5320-4368（直通）



令和7年度 【第7回】児童虐待対応研修（オンライン開催）

好評につきアップ
データしました。

DV家庭の理解と支援～家庭を見る視点と危機対応～

DVは、子供への虐待であることはいうまでもなく、虐待の連鎖に繋がる可能性が高くなることを皆さんもご存知かと思います。DV家庭を支援する中で、「こんなに辛い状況でどうして離れられないのだろう？」と支援の難しさや戸惑いを感じることあるのではないでしょうか。

DVを受けている親やDVに曝されている子供は、正しくSOSを出せないことが多いため、支援者は、DV家庭の理解を深め、手を差し伸べたいものです。

そこで、これまで小児科医の立場で様々な家庭を支援されている五月女先生より、『DVの被害者・加害者の特徴、DV家庭で育つ子供の心理・発達・行動面への影響、そのような子供・家庭の回復をサポートするために支援者がどのように関わったら良いのか』等、具体的な声掛けの工夫などもお話しいただきます。依存症家庭で育つ子供への影響・支援の参考にもなる内容ですので、ぜひご参加ください。

【講 師】 公立福生病院 小児科医師／社会福祉法人子どもの虐待防止センター 理事
五月女 友美子 先生

【対 象】 東京都内医療機関職員（医師、歯科医師、助産師、看護師、医療ソーシャルワーカー等）
及び東京都内の児童相談所等職員 ※オンラインのため人数制限なし

【方 法】 オンライン（YouTubeによる動画配信）※受講料は無料。ただし、通信料は自己負担。

【開催期間】 令和8年3月13日（金曜日）から令和8年3月27日（金曜日）まで
※受講者は、期間内であれば何度でも視聴可能です。

【申込方法】 受講希望者は各自、下記のURLよりお申し込みください。
院内研修など集団で視聴される場合も各受講者がお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/1444107>



※申し込み完了後、申込フォームに入力したメールアドレス宛に
「申込完了通知」が届きますので必ずご確認ください。

【申込期限】 **令和8年3月9日（月曜日）** ※期限を過ぎた申し込みは受付できませんのでご注意ください。

【受講決定】 受講決定者へは、配信開始日の前日を日付に、申込フォームに入力したメールアドレス宛に no-reply@logoform.jp より【東京都児童虐待対応研修のお知らせ】という件名で、研修動画視聴用URL等を送付します。

※研修対象者以外の方からの申し込みと判断した場合は、研修用URL等の送付は行いませんのでご了承ください。

＜担当及び問い合わせ先＞ 東京都福祉局子供・子育て支援部家庭支援課母子保健担当

電話：03-5320-4368（直通） 池上、藤原

※各自のWEB環境のお問い合わせについては対応しかねますので、各職場等でご確認ください。